

赤池町おかげ

6

NO. 341

発行/赤池町役場〒822-11 福岡県田川郡赤池町大字赤池1146番地の1 ☎0947(28)2004 編集/まちづくり課

★町の人口★10,213人(-16) 男4,835人(-21) 女5,378人(+5) 世帯合計3,502(+3) 平成3年4月30日現在()は前月との比較です

がばります まちづくり 赤池町議会議員 (委員は議席順です)

総務常任委員会

厚生常任委員会

産業建設常任委員会

大島勇夫委員長



町財政のきびしい時期、責任の重大さに身のひきまると思っています。一日も早い健全化に対応できる福祉成などに、青少年の育成など、町民が一体となって町づくり、人づくりを取りくまなければと思います。

池田兼善 副委員長



私の活動理念は唯一つ、子供から老人まで男女を問わず、健やかに、はつらつと暮らせる、ふるさと赤池に住んでよかったといえる町に。特に、教育問題から老人福祉問題まで一貫して住みよい町づくりをめざします。

久富信義委員



私の信条は、唯一つ「住みやすい活性溢れる赤池町に」であります。この実現のためには、私の全身全霊を打ちこんで、議会活動に専念いたします。これは、私の偽りのない公約であります。

小松篤生委員



・産炭地制度事業の枠の拡大と事業の延長
・任意就労の就労日数の延長(現行、1ヶ月、10日を14日に)

水永康雄委員



議長あいさつは2ページにあります。

日高進委員



私は、21世紀に向けて明るい町、活気のある町づくりに努力する所存です。また、赤池町が公正な行政を運営できるように努めていきます。今後も、ご指導をお願い致します。

山下次男委員長



町民の命とくらしを守り、産炭地振興策と福祉の充実のため、住民が主人公の町政をめざします。施設福祉を大切に、在宅福祉に力点を、老人が大切にされ、子供や若者が定着する赤池のまちづくりにとりくみます。

竹沢和雄 副委員長



過去8年の経験を生かし、幼児から老人まで福祉に。また、今日までの取り組みでできた問題の解消、体育の増進に充実等のために力を注ぎたいと思います。

小松照文委員



私は、命とくらしを守るため、福祉行政に力を入れたいと思います。町民一人ひとりの実生活に見合った福祉行政を進めます。また町政発展、町民生活向上のため、全力を傾け、奮闘する所存でございます。

奥野サカエ委員



一票にこめられた皆さまの思いを忘れずに、生活を支える立場から、身近な声を町政に生かしていきたいと思っております。女性ならではの視点で、福祉、教育、医療など、きめ細かな充実をめざして頑張っております。

小松春義委員



副議長あいさつは、2ページにあります。

高林篤委員



私は、4年後の選挙では、議員定数を2名削減する事に努力し、よりよい町をつくるのが任務だと思います。安心して暮らせる町にするために、みなさんと手を取りあっていきたいと思っております。

平元光年委員長



地域づくりと町づくりのために、私も議決機関はいたしましては、行政と一体となりながら、豊かな住みよい町づくりに創意工夫を重ね、皆様のご期待に応えるよう決意を新たにしています。

安永栄一 副委員長



飾りもの人形のようにならぬよう、和を保ちつつ、自分の意志をはっきりと主張し、微力ながら身近な問題一つひとつに、誠意をもって取り組みたいと思います。

木月明委員



赤池町の発展を願って、明るく豊かな町づくりを指し、数多くの方と対話しながら、町民の発展のため、住民の主役である行政を推進してまいりますので、今後皆様方のご指導をお願いします。

松本義隆委員



私は、次のことを基本に頑張ります。町財政の早期の健全化、赤池町の文化の普及、伝統的工芸品上野焼の育成、老人福祉事業の推進、青少年の健全育成、地域社会に貢献する商工会活動の推進、議員定数の削減

辰巳昇委員

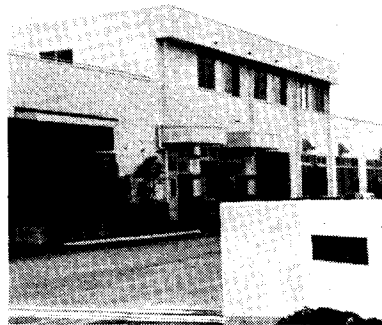


私は、赤池町の将来に夢と自信をもって次のことに努力を致します。観光開発の推進、企業誘致の成功と操業の安定化による雇用の増大を計り、若年層・高齢者を問わず、地場企業で楽しく働ける職場の開発に努力します。

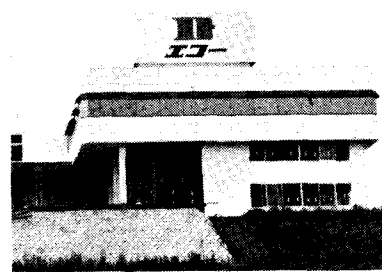
木月繁美委員



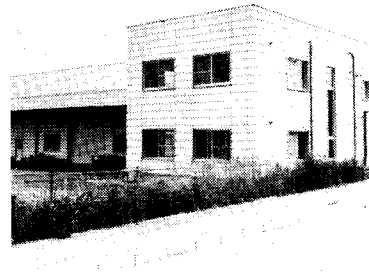
本町は現在まで、財政健全化を最重要点として努力してまいりますが、好転するに至っておりません。早期の立直しと共に、環境改善、福祉と健康の町づくりの実現に努力し、住民のための明るい議会政治をめざします。



ティエムメトロ (株)



(株) エコ



(株) ユーエイキャスター

赤池団地に工場が次つぎと建ち上がっています。五月一日、メーデーの日、いち早く赤池進出を決めた大阪のティエムメトロ(株)が、当社の創業祭に合わせて福岡工場の新築落成式が行なわれました。

落成式は、新築工場のそばの巨大なテントが張られた特設会場に、野球評論家の中西太氏らを招き、講演や漫才を取り入れたユニークなものでした。ティエムメトロ(株)は、精密金型の製作並びにプラスチック成形を主とし、各種電子部品を製造しています。福岡工場はすでに操業が開始されており、約四十名の人が働いています。

赤池団地は、先日、NHK九州経済レポートにも紹介されたよ

未来へびびる土音

誘致企業紹介

うに、すでに九社が操業を開始し、二百十五人が働いています。地域の未来に明るい希望を与えています。四月には(株)ユーエイキャスターが竣工、六月には(株)エコ、そして七月には(株)杉山製作所が着工と赤池工場団地の土音はますます高まってきました。

就任のあいさつ

赤池町議会 副議長 小松 春義

赤池町議会 議長 水永康雄

田植もはじまり農事に忙しい季節となりました。町民の皆さまにはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて 私このたびの4月21日に執行された赤池町議会議員の一般選挙後初の議会においてご推挙を受け再び副議長の要職につかせていただくことになり、その責任の重大さに身の引き締まる思いです。

ここに赤池町をとりまく行財政は大変厳しいものがあります。町財政再建についてはすでに新聞紙上等で報道されご承知だと思いますが、私は町民の皆さまの声を代表し町再建に向けて邁進いたします。

また長年の懸案でありました企業誘致も十数社の進出があり、雇用の促進・安定をはかるとともに、農業の振興、地元商工業の活性化、地域福祉の増進と健康の町づくりに積極的に取り組み、住民の生涯学習意欲を高めるため、社会教育活動推進のため、町民の皆さま方一人ひとりの意見・要望を十分に聞き町政に反映させ明るい町づくりを進めてまいります。

終わりに皆さまのご協力を心からお願い申し上げまして私の就任のご挨拶といたします。

梅雨入りも間近、いよいよ農繁期の候となりました。町民の皆さまには、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さる5月2日、選挙後の初議会におきまして不肖私、議員の皆さま方の御推薦によりまして再度議長の要職につかせていただき、その重責と使命の重大さを痛感するとともに微力ながら最善を尽くして職務の遂行に邁進いたすべく心を新たにしているところでございます。

赤池町は積極的な諸施策の推進により町勢の発展はまことに目ざましいものがありますが、まだ数多くの問題が山積みしております。

私が今回の選挙に立候補を決意し皆さま方に訴えた中でも、とりわけ老人福祉の充実、地域医療の推進、青少年健全育成等の諸問題解決のため全力を尽し、その実現に向けて執行部と相協調し町民の皆さまのお力をお借りしながら住みよい町づくりに誠心誠意取り組んでまいります。

終りに皆さま方の遠慮のないご助言とご鞭撻をお願いいたします。私の就任のあいさつとします。

一部事務組合議会及び各種委員会委員

(長)は委員長・(副)は副委員長

常任委員会	委員																	
	氏名																	
総務委員会	大島 勇夫	池田 兼善	久富 信義	小松 篤生	水永康雄	日高 進	山下 次男	竹沢 和雄	小松 照文	奥野 サカエ	小松 春義	高林 篤	平元 光年	安永 栄一	木月 明	松本 義隆	辰巳 昇	木月 繁美
	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
厚生委員会	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
産業建設委員会	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

まじの話題

上野焼陶器まつり

4月27日から29日の3日間、上野焼陶器まつりが開催されました。初日の花火を合図に、各窯元で一斉に売り出されました。年に一度のおまつりに、天気も味方し、延一万六千人の陶芸ファンで賑わいました。この人数は、過去最高で昨年と比べると37パーセントの増加となっております。その理由として、連休と重なったこと(例年は4月中旬金、土、日)が大きな要因となっております。また、平成



このコーヒーカップ、ナウイね



お姉ちゃん、どれがいい?

ちくほう鉄道を利用し、ふれあい号で参加される人も増えていきます。役場の職員による、トラクターを使っての、石焼いもをはじめ、農協、地域の人たちも参加して一役買っていました。

視点

いま、赤池町で一番きつたのが、平成ちくほう鉄道の赤池駅である。定期的な駅の掃除を進んでやっていると、お年寄りや、地域の人がいる。それでも毎日、駅の待合室はゴミだらけである。く

白寿おめでとう

4月21日に上野4区集会所で、薬王寺に住んでおられる安武菊蔵さん(写真)の白寿(99才)のお祝いがありました。これは、地元老人会(矢山豊会長)が催したものです。安武さんは、今でも少々のお酒をたしなみ、いたって丈夫です。あやかりたいものです。



手作りの臨時バス停

▼人がしないことをするのは、大変「勇気」がいることだ。赤池駅のきたないのは、駅舎の老朽化だけの問題ではない。また、子どもたちだけの問題でもない。まず、大人が率先して「みえ」や「面子」「てがら」にこだわらず「勇気」をもって「童心」に戻り、身近なところから「きれいな町づくり」を実践したい。ゴミひとつないきれいな赤池駅が、一日も早く来るとを望みたい。